



2011年11月 錦秋号
 秋田高校東京同窓会
 〒106-0032 港区六本木 5-16-5
 インベリアル六本木 1001 鎌田会計事務所内
 TEL 03-5545-7775 FAX 03-5545-0087
 URL http://www.shuko-ob.net/

題字 布田祐五郎様

東北復興願い 秋高同窓会 秋田のエネルギーで2012年を



『私と放送・そしてふるさと』
 文化放送アナウンサー
石川 真紀さん (秋高同窓会 5年卒)

秋田市付属中学、秋田高校、早大政経学部卒業
 文化放送局アナで一番人気との声がある現役バリバリ
 活躍中のアナウンサーです。数多くの現場経験やあら
 ゆる職種の人々との対話の中からとおきのお話を
 して頂きます。

現在の担当番組
 ◎「くに来るジャパン」(月) AM 8:30～
 ◎ドコモ団塊倶楽部」(土) AM 11:00～
 ◎「林家正蔵のサンデーユニバーシティ」(日) AM
 7:30～ その他多数
 是非文化放送でその美声を聴いて下さい。きっとファンになりますよ。

アルカディア市ヶ谷
 (市谷駅前)
 〒102-0073
 東京都千代田区九段北 4-2-25
 TEL 03-3261-9921
 FAX 03-3261-9931



| | | |
|---------|-------|-------------|
| 受 | 付 | 13:30 |
| 大学生との交流 | | 14:00～16:30 |
| 石川さん講演 | | 16:30～17:20 |
| 懇親会 | | 17:30～20:00 |
| 会費 | 7000円 | 学生 3000円 |

1月28日(土)
14時開会

新春賀詞交歓会
大学生との交流会
 (14時～16時30分)

大変な時代となったすなわ。あの東北大震災後あらためて「わが故郷・秋田」「秋田高校時代の青春」考へさせられるすなわ。今こそ、前(め)ささぐえ！ 絆を大事にひとつひとつなんとかなる実な歩み。

二〇一二年新春の交歓会、そして「就活」をめざす大学生との交流会や就職相談。もちろん先輩の皆さんとの大懇親会といろいろ準備したし。ゲストスピーカーの石川真紀さんもほりきつてるす。なんとか、参加してけれ！ 顔出してけれ！ 楽しみにしてるす。みんなで「天はるかに」を声高く新春雄叫びとするべ……。お願いします。

今年度から「10年単位幹事制(チーム)」で
 今年「2」(年卒)スタッフ

| | | |
|---------------|---------------------|----------------------------|
| スケジュール | 秋田高校東京同窓会インフォメーション | 幹事会 |
| | 賀詞交歓会 2012年1月28日(土) | 1月13日(金) 5月11日(金) 9月14日(金) |
| | 総会 2012年6月2日(土) | 3月9日(金) 7月13日(金) 11月9日(金) |

秋は私にとって待ち遠しい季節です。紅葉に、自然の織りなす神秘的なまでの美しさを感じ、柿の実がたわわに実っている光景にたまらない郷愁を覚えるのです。秋田新幹線は、盛岡・秋田間が急に遅くなるため不評のようですが、私にとっては紅葉を心ゆくまで愛でることのできる、かけがえのない時間です。速ければいいというものではないのです。柿は実も好きですが、それ以上に柿が実っている光景が好きなのです。田舎はどここの家でも古い大きな柿の木があります。この原稿を書いている今も、紀勢線の和歌山近くの車窓からは、葉を落しながらいっばい実を付けた柿の木がこちらに見えます。何だか豊かな気持ちになります。冬の秋田内陸線、吹雪の中に朱い実を付けた柿の木が見えた時、一幅の絵に出会ったような気持ちになりました。

東京・八王子のわが家(とは言っても家内の実家ですが)の庭には二本の柿の木がありました。でも、私が好きなのは、富有柿のようなものではなく、渋柿なのです。そこで秋田の友人に二本の柿の木を注文しました。それから三年が経ちました。驚きました。一本はまだ実は付けていませんが、二・五メートルぐらいの大きさになり、葉もいっばいつけています。しかし、もう一本は一・五メートルぐらいで、葉も貧弱です。土が肥えているか、日当たりがいいかでまったく違ったものになるのです。「子どもを育てると同じことも同じものなのかなあ」と、家内と思わずため息をつきました。

橋本五郎の
AKITA 元気
元気の

柿の木のあ家への郷愁

秋高東京同窓会会長
橋本 五郎



武内さん



佐藤さん



草野さん



浜田さん



橋本会長乾杯



佐々木常夫さんを囲んで



明善高・水戸一高のみなさん

定期総会報告 6月4日 (大谷S56記)

万雷の拍手の波。大声で校歌を歌いきって、紅潮しながらも幸福感あふれる顔。顔。「こんな総会、初めてだ」幹事は口々に驚きのことばを……。ドラマのようなファイナル、東京同窓会に何が起きてしまった!?

夏本番を予感させる陽射しが印象的な6月4日(土)。新宿のハイアットリージェンシー東京にて平成23年定期総会が挙行されました。

午後5時、司会の鎌田進副幹事長(昭47)の宣言で、定刻通り開会。

大野省治副会長(昭42)の挨拶の後、同窓会事業、会計・予算・監査、新人事それぞれの報告と承認議事が、二木猛幹事長(昭39)、岩川作不圖会計幹事(昭39)、横山樹静監事(昭30)によって行われました。各氏の東北復興への願いと二木さんの「総会・賀詞交換会・就職懇談会を、若い会員と現役大学生にとってより実効性のある魅力的なイベントに」とのお話が印象的でした。

続いて、本会のために上京した豊口祐一同窓会会長(昭34)、高橋真秋田高校校長(昭47)、寺田和夫同窓会事務局長(昭41)より、秋高と同窓会本部の現況についてお話をいただきました。

いよいよ佐々木常夫さん(東レ経営研究所特別顧問昭38)の特別講演が始まります。『ビッグツリー』をスタートにご数年間で総計二〇〇万部超というベストセラーの書き手となった佐々木さん※は、自閉症のご長男や慢性病に苦しむ奥様はじめ家族とともに、数々の難局を乗り越えながら、東レの役員等を歴任されている会員です。壮絶な体験の詳細は著書を読んでいたたくとして、プロジェクトの画像を交えながら淡々とされるお話に、次第にごろ動かされるわれわれ聴衆の、ただならぬ高揚感が会場を支配し始めました。

20〜30代の会員や会員以外の方の姿が目立っていたのも、この講演の効果でしょう。

感動が最高潮に達した雰囲気のまま、懇談会に突入。司会は佐々木菜穂子副会長(昭56)。乾杯の挨拶では、講演に感動した橋本五郎会長(昭40)もご自身の体験談をカミングアウト。会場はさらにヒートアップ。歓談&会食中は多くの会員、また外部からいらした方々に登壇、お話をさせていただきました。

そしてファイナル。大本香津子特別幹事(昭31)の号令のもと校歌を全員で大斉唱。応援団OB佐藤映さん(昭60)のリードで秋高エール。耳が痛くなるほどの万来の拍手!! 村山公士副会長(昭36)の締め挨拶の後、しばし熱気が会場に充満。

まだ未経験のみなさん、この熱くて不思議なひとときを、来年はぜひご体験ください。 ※佐々木常夫さんホームページ <http://sasakitsuneo.jp/>



橋本会長



村山副会長



秋高・高橋貢校長



秋高同窓会会長
豊口さん



秋高同窓会事務局長
寺田和夫さん



二木幹事長



鎌田副幹事長



加賀谷さん



横山さん



荒谷さん



岩川さん



吉村さん



松田さん



金谷さん



フレ〜フレ〜秋高!! 校歌斉唱・佐藤さん



校歌斉唱・大本さん



秋田高校東京同窓会 定期総会に参加して

平成八年卒 柳澤奉享

「人生何が起るか分からない」……
佐々木さんの講演会を拝聴して、この
ようなことを考えさせられた。

自分はまだ独身で今はがむしゃらに
仕事に没頭する毎日を送っている（仕
事はやりがいがあり、楽しくしてい
るので、それはそれでよいことだと
思っている）。一方で、「今のまま仕事
心の生き方でよいのか？」と自分に
対して問いかけることもある。

将来結婚し、家庭を持った際にはこ
のような生き方を少し見直さなけれ
ばならないと思うようになった。近年
仕事とプライベートの両立として、ラ
イフワークバランスという言葉をよく耳
にするが、今の自分にはそれができ
るのかと問われれば、少々不安を覚
える。

佐々木さんが講演で話された実体験
から、佐々木さんのビジネスパーソン
としての厳しさ、そして一人の男とし
ての懐の大きさを感じた。一人の男
として魅力のある佐々木さんの生き
方は大変参考になった。「ビジネス
パーソンとして、父としてどのよう
に現実を受け止め、行動するか」深
く考えさせられた有意義な講演会だ
った。この場を借りて御礼申し上げ
たい。

平成五年卒 荒谷 翼

先日は、同窓会へ参加させていただ
きありがとうございました。

また、開催に際し、事前準備や運
営等、ご尽力いただいた幹事の皆様、ど
うもありがとうございました。

お蔭さまで、大変楽しくそして有意
義な時間を過ごさせていただきました。
私は、今回二回目の出席をさせてい
ただきました。前回に引き続き、父、
荒谷紘毅と共に出席させていただきました。

私の父も昭和三八年秋田高校を卒業
しております。父が同期の方々と、
とても楽しそうに笑い、語り合っ
ていた姿を見て、卒業から四〇年以
上経った今でも、こうして強い絆で結
ばれ、そしてあつという間に秋高生に
戻れることに、改めて、同窓のすば
らしさと、何にも変えられない財産
であると感じました。

そして、親子二代で秋高の同窓会
へ参加出来ることに、喜びと誇りを
感じました。

他にも、卒業以来ご無沙汰してしま
っていた、硬式テニス部の二つ以上
先輩にご挨拶させていただいたり、
約二〇年ぶりに同期に会えたり、
テニス部の後輩に会えたりなど、
ここには書ききれないくらい多
くの、嬉しい再会がありました。

また、再会と同時に、同窓会で初
めてお会いさせていただく方々も
多く、新しい出会いもいただきました。
初め



げやき会など他校の皆さん



秋田工業三平さん



秋田北高古川さん



平成23年 秋田高校東京同窓会 定期総会記念講演 佐々木常夫氏

「私にまつこの会社、仕事、家族」(要旨)

みなさん、こんにちは。
私の会社での仕事について話します。
東という会社に入りまして、企画とか
管理の仕事をしてきました。私の得意な
ものは企業の再建、事業の再構築です。

東しの中で二〇幾つの会社の再建の仕事
をやってきました。

自閉症の長男

私には子供が三人いますが、一番上の

子は自閉症という障害を持っています。
学校はトラブル続きで、幼稚園は二か月
で退園させられました。私は小学校から
中学校にかけて毎月のように学校に行っ
てました。

でお会いする方とも、すぐに打ち解け
られるのは同窓会ならではだと思います。

最後は、いつものように、出席者全
員で、我が秋高の校歌を高らかに歌
い上げての終了でした。在籍時よりも、
卒業してからの方が、校歌が心に沁み
るのは私だけでしょうか。久しぶりに、
腹の底から声を出し、歌いました。

現在、私は東京にて、妻と二歳にな
る息子と暮らしており、外資系金融企
業に勤務しております。多くのすばら
しいお客様のおかげで楽しく仕事を
させていただいております。

今はまだ、息子が小さくなかなか秋
田へも帰れないのですが、いつか息子に
も、あの、うぐいす坂からの景色を見
せたいと思っています。

最後になりますが、改めて、同窓会
開催に際し、ご尽力いただいた皆様に
感謝申し上げます。

昭和五五年卒 有路 直樹

今年、秋田高校東京同窓会に初めて
出席させていただきましたが、自分の

中学校、いろんなことありましたね。
いじめにあたり、不登校になったり、
成績は最悪でした。

妻のこと

私のパートナーの話します。一九八二
年に急性肝炎ではぼ三年間入院しまし
た。九七年に肝硬変と鬱病のため三回入院し
ました。それから全部で四〇回くらい入院し
ました。鬱病と解ったのは二〇〇〇年位で

同期が誰もいなくて、少し残念でした。
地元秋田では、高校、大学を通じて
一緒に遊んでいた連中と「同じ時代の会」
という同期会を毎年開いています。

幹事の近江谷正幸君を中心に、奥田
重徳君、加藤仁君、今和浩君、佐藤均
君、吉田宴君と私の七人のミニ同期会
ですが、夏は男鹿でキャンプ、冬は川
反の「流月」での忘年会を平成元年か
ら毎年続けてきました。

今年で二三回目となる夏のキャンプ
は「男鹿なまはげキャンプ場」のコテ
ジで、バーベキューと想い出話を肴に、
夜遅くまで大いに盛り上がりました。

この夏のキャンプは当初、数名から
始まった参加者も、多い時には総勢
二〇名を超えた時期もありました。

最近子どもたちの成長とともに、
家族全員での参加もだんだん難しく
なってきましたが、みんなで二五回目、
三〇回目を迎えられるように、これか
らでもできる限り参加したいと思ってい
ます。

す。この年に自殺未遂をしました。彼女は
何で鬱病になったのか、いろんな要因が
かかっています。一つは障害の子供、もう一
つは、完璧主義ですね。

この苦境をどうやって乗り切ったか。私
は社内ではスタッフセクションにいました
から、会議とイベントを主催する仕事を
していました。私は管理職で権限がありま
すから、自分の主催する会議の数は半分し
ました。残った会議は使用時間を半分にし

事前に使う資料の配布を義務づけました。簡潔な資料にしろ、読んできたという前提でやります。この頃から私は、ビジネスは予測のゲームで、これが起こったら次は何が起こるかというのを予測して先手先手で仕事をしなければいけないというようにしてきました。

私にとって非常にラッキーだったのは小学校5年の女の子、母親ゆずり、料理大好き人間だったのです。この子は料理を作るだけではなく、そのあと障害の兄の面倒を見るようになりました。私は彼女のことを戦友と呼びましたが、最大のサポーターでした。この戦友が戦線離脱をしまったんです。九六年に家を出てしまいました。

「戦友」の自殺未遂

ある時電話で、お父さん、みいちゃん死にたいと言って家を飛び出してしまいました。私は飛んで行って、探したんですが、見つからない。警察に届けたら、アパートで待つてなさい、といわれ、私は三時間半待ちました。西武秩父の警察署から電話があり、お嬢さんは長瀬の岩から飛び降りたと言われました。

二〇〇三年の転機

二〇〇三年と二〇〇四年は、私が東経経管研究所の社長になった年です。会社の仕事のやり方は私の指示に従ってもらえない。つまらない会議はやらぬ、会議は極力短く、資料は簡潔に、ビジネスは予測のゲームです。先手先手で仕事をやる。六時に全員帰るという前提で仕事をします。

私は家族の障害と病気のために自分の時間を確保しなければいけなかった。

最大の障害、それは長時間労働、非効率労働です。仕事の成果と長時間労働は必ずしも関係ない。だからよく考えないで仕事をやってはいけない、それから周りに重荷を背負った人が沢山いる。身体障害者の人は日本に三五〇万人いる、鬱病、四五百万人、自閉症一〇〇万人、引きこもり、不登校、認知症二〇〇万人を超えてきました。アルコール依存症、家庭内暴力、幼児虐待、いっばいいますね、全部足してみてください、二〇〇〇万人超えるんですよ、にもかかわらず、この世の中は健康者が構成されているように見えるでしょう、何故でしょう、みんな言わないからです。

会社の人とはチームでやりますから、一人一人の細かいことを知るを必要ありませんが、おおよそどういことが起こっているかを理解しておくことが必要です。これから多いのは介護対象ですね。四〇代、五〇代、親の介護のためにやらなければいけないという人が増えてきてます。家族が家族を支える時代はもう終わろうとしてますね。家族は社会で支えなければいけないと私は思います。障害や病気をもつてることが恥ずかしいことでも何でもありません。

仕事の基本一〇か条

これが私にとつての家族です。私は六時に帰らなければいけない状況の中で、仕事の改革をしなければならなかった、従来の仕事のやり方では、到底できなかつたから、やむを得ず、家族のこともあつて早く帰ることに拍車がかかりまして、私が課長になった時に課内を刷新しました。仕事の進め方の基本一〇か

偏見を含めてのアドバイス①

- 3年間で夢がめあててくる。30代で立つ 35才で夢は決まらぬ。
- 正確に時に止まる実力がない
- 朝出勤のとき来る者、遅刻する者は歩道の隅に居る。毎日10分の罰、30分の罰
- 決断は急にあらざる。正確な言葉、表現に気を配ること
- 仕事は正確な本数ではない。多額に仕事をこなす人は少ない。本数は減り、ベストセラーは購入で買えることは少ない
- 名刺の持ち方、出し方、保管の仕方、他人に対する思いやり、関心の程度を教わす
- 1つの外国語マスターは職場の条件
- 車の飲み方はその人の品性を教わす。酒の上での飲量は高くつく。大宅とよく覚え、覚えざるは、愛と愛につく
- 愛は愛の輪で輪ではない
- 親にとつて愛の相手は、父、母、兄弟、人生で他人に対する考え方の形成を教わす。女性差別をする人は女性に愛を教わす
- 子供の教育は親の責任をもち、家、学校、社会に責任をもち
- 出世は他人の人間性、能力、努力の1つのロケット
- 実力は大事にして、実力は大事にして、実力は大事にして
- 人生に必要なのは勇気とSome Money。身分階級を気にしない

条です。これを毎日のように言い続けた。職場が変わっても同じことを言い続けた。私は良い習慣は才能を超えると思っています。少々才能がなくても良い習慣を持つて人は確実に成長していきます。良い習慣とは例えばこういことです。仕事というのは最初に計画を立てなければいけない。私はその職場に着任したら、一年間の計画を、みんなと議論をして、優先順位の高い順番に、一〇個を決めます。一年経ったら、フォローアップする。その計画がどれ位できたか、何故できなかったか、どうしたらできたか。それを織り込んで次の年の計画を立てる。仕事の最短コース、仕事はがんばりました、努力をしたからではすみません、結果を出さなければいけない、それからシンプル主義、何でも簡潔にする、それから整理整頓、自己主張、自己研鑽、最後に自己中心主義。

偏見を含めてのアドバイス

仕事の二〇か条以外に、礼儀正しさに勝る攻撃力はない、役員というのはリーダーです。リーダーというのは幼稚園の時に教えてもらったことをまじめにできると私は思っています。三番目はビジネスマンの時間の鉄則、四番目は「ちんちん言葉」を話さない、五番目読書の価値は本の数ではない。

「いい話を聞いた」、「いい本を読んだ」、「いい映画を見た」、自分の行動に落とし込まないような知識なんか、いくら積み重ねても何の役にも立たない。

時間節約、インベションより優れたインベション、それから時間の増大人に与えられた時間は一定だといいますが、そうではないですね。私は仕事が発生したらこれをやらないで済ますにはどうしたらいいか、ということ先ず考えますね。いきなり始めちゃ駄目です。やらないで済ます方法を考えなさい。

仕事が発生したら、これやらないで済む方法、誰かに聞く、どの資料を見たらいいか、そういうものをやるということです。

私は何故人は働くのか、ズーと考えていた、四〇代の頃、マスローの欲求五段階説というのを読みました。そうだとしたら、私はずっと働いてた。マスローは働く動機は、一から五まで分け、まづ第一番目は生理的欲求生活のために働く、これは当たり前ですね、段々上がっていく。最後は自己実現のために働く、というのが提示した訳ですね。私はそうだと思っていた。ですが、五〇過ぎた頃からそうじゃない、もうひとつがある。それは自分を磨くことである。私は四〇代の後半に逆説の一〇か条という本を読みました。ケント・M・キーンというアメリカ人の書いた本で、それ、それでもなお、それでもなお、という二〇か条なのです。それでもなお弱い人の見方になりなさい、それでもなお、正直でありなさい、というものです。私は読んで二〇か条のうち九か条は真似できる、一ヶ条は絶対まねできない。それでもなお人を愛しなさい、私は人を好きなので、幸せとして帰ってくるのを実感しているが、一〇人のうち七人、八人は好き

になるよう努力しましたが、どうしても、気に入らないやつがいる、好きになれない。自己中でわがままで、そのままで自分を好きになつたらどうなるんだろう。そんな神様みたいな人世の中にいるのか。人類史上いますね。マザーテレサ、ガンジー、イエスキリスト。もしそういうふうな気持ちになれたら、すなわち彼らは、人類の中で最も幸せな人だつたのではないかと皆を愛する訳です。皆から好かれて、皆から尊敬される。幸せでドンドンもうらう。ガンジーの映画を見た時あの興奮はないですね。そういう人間を目指して働いているんじゃないだろうか。もちろんできないですが、それに近づこうとして働いているのではないかと思っています。

最後に、皆重たい荷物を抱えて走っている。言わないけれども、一生懸命頑張っている。だけれども、中々結果が出ない。ちょっと結果出たからといって、起きたことはすべて正しいなんて言っかけてはいけません。

「運命を引き受けよう」私は六才で父を亡くしました。母は一九でお嫁に来て、四人の男の子をもうけて、二十七で未亡人になりました。父の代わりに朝から晩まで働いて大変苦労して、四人とも大学を出して、こんな母は愚痴を言うこともなく、私たちにいろいろなことを語りかけてくれましたが、その中で一番「運命を引き受けて頑張ろう、頑張っても結果は出ないかもしれない、でも頑張らなかつたら結果は出ないじゃない、そういうも言っていました。幸いにして私は神様が最後に微笑んでくれたのかもしれないが、今まったく平凡な生活に戻ることができました。幸せを感じております。ご清聴ありがとうございました。

(東経経管研究所特別顧問 昭和38年卒)

(23年度)
会費納入者一覽
 平成23年9月末日現在

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------|--------|------|-------|------|---------|------|--------|------|-------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|------|--------|------|--------|------|-------|------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|-------|------|-------|------|-------|------|--------|------|--------|------|--------|------|-------|------|-------|------|--------|------|--------|------|-------|------|--------|------|-------|------|-------|
| S 28 | 加藤 英隆 | S 27 | 三矢 慶三 | S 27 | 三浦 謹之助 | S 27 | 高橋 恒雄 | S 27 | 鈴木 重晴 | S 27 | 佐藤 雄三 | S 27 | 佐々木 長雄 | S 27 | 桜庭 雄志 | S 27 | 加藤 明男 | S 27 | 岩井 健一 | S 27 | 石山 喜章 | S 26 | 辻原 謙三郎 | S 26 | 鈴木 協一 | S 26 | 東海林 岑雄 | S 26 | 佐々木 清水 | S 26 | 狩野 良徳 | S 26 | 小野 巖 | S 26 | 伊藤 隆 | S 26 | 五十嵐 泰弘 | S 25 | 菊池 巖 | S 25 | 神 泰雄 | S 25 | 荒井 猷 | S 24 | 土館 松三 | S 23 | 星野 恒雄 | S 22 | 金沢 祐吉 | S 22 | 加藤 三朋 | S 21 | 那小屋 豊 | S 21 | 加藤 日出男 | S 20 | 三船 修 | S 20 | 田添 達夫 | S 20 | 清水 高義 | S 20 | 小玉 保次 | S 20 | 大友 英一 | S 19 | 宮川 豊 | S 18 | 小原 肅 | S 17 | 園部 俊雄 | S 17 | 加賀谷 誠一 | S 15 | 大川 政義 | S 11 | 今 行雄 | S 11 | 小田部 精一 | | | | | | | | | | |
| S 31 | 中川 信夫 | S 31 | 寺山 誠行 | S 31 | 高橋 壽夫 | S 31 | 佐藤 光二 | S 31 | 佐藤 公隆 | S 31 | 佐々木 洋 | S 31 | 佐々木 行 | S 31 | 柿崎 正 | S 31 | 大本 香津子 | S 31 | 伊勢 諒吾 | S 31 | 相場 三郎 | S 30 | 横山 樹静 | S 30 | 柳原 保邦 | S 30 | 松沢 研二 | S 30 | 堀 義顕 | S 30 | 保坂 邦雄 | S 30 | 福屋 靖子 | S 30 | 早川 輝夫 | S 30 | 萩野 瑞 | S 30 | 那須 秋男 | S 30 | 高橋 捷郎 | S 30 | 高橋 神 | S 30 | 鈴木 良一 | S 30 | 鈴木 妙子 | S 30 | 東海林 修 | S 30 | 澤潟 明 | S 30 | 佐藤 敬幸 | S 30 | 佐々木 信一 | S 30 | 大塚 正民 | S 30 | 池田 瑛子 | S 30 | 秋山 文平 | S 29 | 和田 嘉三 | S 29 | 武藤 實 | S 29 | 鈴木 良雄 | S 29 | 芝田 文子 | S 29 | 佐藤 忠佳 | S 29 | 久司 正夫 | S 29 | 菊地 豊 | S 29 | 井上 昭則 | S 28 | 瀬下 鉄五郎 | | | | | | | | | | |
| S 37 | 寺門 広輝 | S 37 | 小松 翼 | S 37 | 伊藤 清信 | S 36 | 森川 毅 | S 36 | 村山 公士 | S 36 | 松岡 直昭 | S 36 | 西野 義久 | S 36 | 永井 睦子 | S 36 | 富岡 俊雄 | S 36 | 山口 平治 | S 36 | 須磨 洋次郎 | S 36 | 菅原 勉 | S 36 | 佐々木 毅 | S 36 | 齊藤 周光 | S 36 | 小松 徳儀 | S 36 | 岩堀 泰雄 | S 35 | 吹浦 忠正 | S 35 | 野口 洋 | S 35 | 鈴木 健生 | S 35 | 新田 聰 | S 35 | 佐藤 剛 | S 35 | 小泉 忠一 | S 35 | 川田 剛熙 | S 34 | 山田 傳子 | S 34 | 柳原 一夫 | S 34 | 武藤 良孝 | S 34 | 田村 廣昭 | S 34 | 高橋 恒松 | S 34 | 清水 哲 | S 34 | 佐藤 武治 | S 34 | 佐藤 宏二 | S 34 | 近藤 恭平 | S 34 | 笠井 重厚 | S 34 | 石黒 正樹 | S 33 | 高橋 紀夫 | S 33 | 佐藤 広 | S 33 | 熊谷 光太郎 | S 33 | 今野 昭 | S 32 | 松田 祥男 | S 32 | 二木 芳郎 | S 32 | 戸嶋 成忠 | S 32 | 栗原 洋子 | S 32 | 栗林 弘 | S 31 | 原田 善治 | S 31 | 中村 啓一 |
| S 40 | 加藤 弘次 | S 40 | 小沼 武敏 | S 40 | 岡本 宣子 | S 40 | 伊藤 弘人 | S 39 | 山下 恵司 | S 39 | 安田 恭子 | S 39 | 二木 猛 | S 39 | 原田 幸雄 | S 39 | 高村 國男 | S 39 | 澤木 義春 | S 39 | 佐藤 二郎 | S 39 | 佐々木 正徳 | S 39 | 佐々木 偉義 | S 39 | 佐々木 重明 | S 39 | 佐々木 敏文 | S 39 | 桑名 斉 | S 39 | 倉泉 信夫 | S 39 | 葛西 滋 | S 39 | 大澤 健 | S 39 | 植村 菅子 | S 39 | 岩川 作丕圖 | S 39 | 伊藤 博道 | S 39 | 阿部 貞泰 | S 39 | 明石 貞一郎 | S 39 | 青木 純久 | S 38 | 湯澤 邦彦 | S 38 | 山本 均 | S 38 | 山方 三郎 | S 38 | 夏井 毅 | S 38 | 豊島 順男 | S 38 | 千葉 邦雄 | S 38 | 武田 義之 | S 38 | 高田 斉 | S 38 | 鈴木 宣正 | S 38 | 鈴木 秀悦 | S 38 | 東海林 晃 | S 38 | 佐々木 常夫 | S 38 | 齊藤 矩男 | S 38 | 菊池 正夫 | S 38 | 加賀谷 久 | S 38 | 伊藤 博康 | S 38 | 石黒 健二 | S 38 | 荒谷 紘毅 | S 37 | 細谷 勝幸 | S 37 | 長原 碩之 |
| S 47 | 加賀谷 博史 | S 46 | 八柏 龍紀 | S 46 | 成田 裕一 | S 46 | 東海林 幹夫 | S 46 | 金澤 光隆 | S 45 | 東海林 和彦 | S 44 | 安田 宏 | S 44 | 高橋 裕次郎 | S 44 | 尾形 均 | S 44 | 大川 成司 | S 44 | 五代儀 俊悦 | S 43 | 豊田 成昭 | S 43 | 富樫 泰章 | S 43 | 小島 良子 | S 43 | 小柳 清光 | S 43 | 太田 まり子 | S 42 | 吉村 和就 | S 42 | 宮腰 亮洵 | S 42 | 平澤 規雄 | S 42 | 畑山 康幸 | S 42 | 長谷川 猛 | S 42 | 那波 一寿 | S 42 | 清水 光雄 | S 42 | 佐藤 貞直 | S 42 | 工藤 潤一 | S 42 | 京野 良孝 | S 42 | 加藤 恒二 | S 42 | 奥村 茂 | S 42 | 大森 正高 | S 42 | 大野 省治 | S 42 | 岩見谷 周志 | S 41 | 緑川 稔秀 | S 41 | 成田 憲明 | S 41 | 山口 佳孝 | S 41 | 猿谷 彰 | S 41 | 佐藤 茂範 | S 41 | 小松 克男 | S 41 | 加藤 貢 | S 40 | 山田 義昭 | S 40 | 橋本 五郎 | S 40 | 中西 祥子 | S 40 | 永木 和夫 | S 40 | 佐々木 眞美 | S 40 | 河田 章 | | |
| S 56 | 百瀬 和 | S 56 | 佐藤 恵 | S 56 | 佐々木 菜穂子 | S 56 | 齊藤 敏彦 | S 56 | 京極 尚 | S 55 | 大谷 信之 | S 55 | 横山 周一 | S 55 | 山口 宣子 | S 55 | 伊藤 敬 | S 55 | 有路 直樹 | S 55 | 吉田 朝子 | S 54 | 牧内 佳奈子 | S 54 | 中村 基 | S 54 | 斎藤 頼太郎 | S 54 | 小柳 宏 | S 54 | 小玉 正志 | S 52 | 鈴木 久彰 | S 52 | 志田 政人 | S 51 | 山岡 長英 | S 51 | 原田 明子 | S 51 | 林 透 | S 51 | 谷口 一徳 | S 51 | 鈴木 香 | S 51 | 柴田 康之 | S 51 | 齊藤 光弘 | S 50 | 清野 多賀子 | S 50 | 今野 仁 | S 50 | 亀谷 保孝 | S 49 | 村上 利一 | S 49 | 松井 英昌 | S 49 | 館山 啓介 | S 49 | 高橋 伸 | S 49 | 白石 好 | S 49 | 石田 二郎 | S 49 | 五十嵐 崇子 | S 48 | 金澤 尚武 | S 48 | 荻津 郁夫 | S 48 | 大橋 朗 | S 48 | 石川 俊明 | S 47 | 保田 誠子 | S 47 | 古村 真理子 | S 47 | 鈴木 長彦 | S 47 | 佐々木 誠一 | S 47 | 鎌田 進 | | |
| | | | | H 18 | 三平 久喜 | H 17 | 伊藤 由佳 | H 16 | 浜田 浩二 | H 16 | 高橋 範慈 | H 16 | 佐藤 裕輝 | H 16 | 伊藤 諒 | H 13 | 初山 大輔 | H 10 | 渡部 滋之 | H 10 | 草野 剛 | H 10 | 金谷 さおり | H 08 | 柳澤 奉享 | H 08 | 神坂 智 | H 06 | 杉山 珠子 | H 06 | 小林 千夏 | H 06 | 小玉 豊 | H 05 | 藤田 英理子 | H 05 | 安藤 志保 | H 05 | 荒谷 翼 | H 04 | 大高 直子 | H 03 | 松田 京平 | H 03 | 佐藤 慶 | H 03 | 小林 拓也 | H 02 | 保坂 慎一郎 | H 01 | 諸橋 公喜 | S 61 | 古木 勉 | S 61 | 田口 嘉 | S 60 | 西尾 薫 | S 60 | 中嶋 京一 | S 60 | 佐藤 映 | S 60 | 佐藤 直子 | S 59 | 上田 祐子 | S 59 | 渡部 博 | S 59 | 伊保谷 徹 | S 58 | 児島 みゆき | S 58 | 小坂 孝幸 | S 58 | 工藤 華奈 | S 58 | 内山 亨 | S 57 | 榛澤 知子 | S 57 | 佐々木 秀広 | S 57 | 小松 洋 | | | | | | |

会費納入のお願い

本会の運営は、会員の皆さんからの会費によって支えられております。毎年度の会費の納入をよろしくお願い致します。このページには本年度の会費納入者を掲載しております。会費が未納の方は、是非本会報に郵便振込用紙を同封いたしましたので、年会費3,000円のお振込みをお願いいたします。今年度会費納入済みの方に、重複して振込用紙が同封されている場合は、申し訳ありませんが、破棄してください。郵便局の口座番号は次のとおりです。

00150-0-353596

【秋田高校東京同窓会】

10年単位幹事制(チーム)について

秋田高校東京同窓会は橋本五郎会長をはじめとして、副会長・幹事長・副幹事長・幹事という布陣で頑張っています。若い人たちにもできるだけ多く参加していただくためにも10年単位での幹事を決め、チームとして一年間同窓会の行事に積極的に関わっていただくこととしました。2012年の行事は2の付く卒年(S12・S22・S32・S42・S52・S62・H2・H12)の幹事にチームとして積極的に盛り上げていただき、2013年は3の付く卒年(S13・S23・S33・S43・S53・S63・H3・H13)と順送りにします。皆様方の積極的な参加をお願いいたします。

第23回昭和39年卒 関東支部同期会



性31名・女性7名の参加者となり、秋田から3名・仙台から1名の同期も駆けつけてくれました。千秋会は毎年1回、10月の第三土曜日に新日鉄の施設「代々木倶楽部」で開催しています。44年卒の方は非ご参加下さい。幹事 老松秀明
連絡先 〇三(五六四六) 六三二二 (会社)

一〇月三日(日)、39会同期会が行われました。

会場は中華の名門「海皇赤坂店」でしたが、出席は例年より若干少ない三五名でした。

昭和二〇年生まれの我が世代は日本の戦後の歴史そのものです。

まだまだ壮年そのものですが、残念ながらすでに同期卒業生の10%の方がお亡くなりになっています。

来年も、そして何十年も元気で同期会をやるうと氣勢をあげました。

39会関東支部 (二木猛39年卒)

44年卒同期会 (千秋会) 開催

秋高44年卒の主に首都圏在住者メンバーとした同期会(千秋会)を10月15日に開催しました。今年は男



(老松秀明44年卒)

47卒 高橋貢本校校長を囲んで

平成三年四月一日から秋田高校の校長先生に、私の秋高一年生の同級生「高橋貢(みつぐ)君が就任しました。東京同窓会の総会には毎年秋田から「秋田高校校長」「同窓会会長」「同窓会事務局長」の三人がお見えになります。総会の数週間前に突然貢君(校長)から私に電話があり、今度東京の総会に出席することでした。私はびっくりし、まさか自分の同級生が秋田高校の校長になるなんて……と感動を覚えました。

総会では充分旧交を暖めあいました。その時は秋田で同級生を呼んで校長就任祝いをしようと考えました。そして八月二日秋田の「無限堂」で総勢二四名で校長を囲んで同級会をしました。久しぶりに会う同級生は皆人生の年輪を重ねていました。医者・弁護士・税理士・ABSの役員・AKTの役員・市議会議員・教育委員会・高清水の部長・魁新報の人等、高校の時には考えられなかったような職業・地位に成っていました。どんな職業・地位であろうと顔を見たとき「おい」「お前」となり自分たちが高校生になってしまっていました。無限堂で散々飲んで食べた後に、川反に行こうとなりそれぞれ行きつけの店があるようで、まずはお前の行きつけから今度は俺の行きつけの店にということで四〜五軒「はしこ」したようです。ようですとはこの店は何件目だっ

けなどと考えていませんので皆で盛り上がってばかりいたのです。久しぶりに同級生に会い大変楽しい時間を過ごしました。皆の顔を見て遠い青春時代



が蘇るとともに、それぞれ人生の佳境に入っているのだなあと感慨深いものがありました。(鎌田進47卒)



私をゴルフに連れてって!!

この度、ゴルフ部を立ち上げることになりました!! ゴルフが好きな方、ゴルフを見るのが好きな方、ゴルフ談議が好きな方、ゴルフを教えるのも良いと思う方、これからゴルフをはじめようと思っている方、是非入部してください。(けやき会コンペなど参加要請もあり)

名誉顧問: 高橋恒雄氏 (27年卒)

部長: 小柳輝芳氏 (32年卒)

尚、スポーツ万能、秋田県テニス大会シングル優勝佐藤慶(平成3年卒)がマネージャーを務めます。

世話役として、百瀬和(旧姓三浦)(56年卒)が、楽しい部活にして参ります。是非、参加お待ちしております!!

すでに、入部希望多数頂いておりますが、入部希望される方は、秋田高校東京同窓会宛てメールまたは、百瀬(k.momo-2@docomo.ne.jp)までご連絡くださいm(_)_m

★女子初心者大歓迎! 男性陣が優しく指導します!

秋高連だより



秋高連（あきこうれん）は、秋田県内の各高校同窓会の東京支部の集まりです。現在約45校が参加し、総会・フェスタ等、会員交流と親睦を図っています。

23年度フェスタは、11月28日（月）アルカディア市ヶ谷で開催され、来賓を含め40校三五〇名の会員が参加しました。

秋田高校からは25名が参加され、また42年卒業の吉村和就さんより「昨今の諸課題と世界・日本の水事情」のテーマで講演を頂きました。

秋高連の活動は、秋田高校東京同窓会のホームページにも紹介されていますのでご覧下さい。

（大野42年卒）

けやき会から

秋田市内の各校の東京同窓会と

新屋郷土会の二チームで構成され、秋田市東京事務所を事務局とする「けやき会」は毎回、楽しい秋田弁のついで交流会となっています。メインイベントはこの11月16日であった「秋田市市政情報交流会」（二〇〇名余の参加、秋田市長はじめ各界の人や各校一〇名以上の大交流会。浅草の竿灯応援、高尾山ハイキング（12月3日）、交流ゴルフコンペ（今年度発足する当校のゴルフ同好会。来年は是非）、また各スポーツ大会への垣根を越えての首都圏での全国大会応援など盛りだくさんです。最近の課題は「いかに『秋田市』を知らない人に、どのように、何を伝え、行ってもらおうか」。

も参加。この一年、首都圏のみならず、関西の全国大会まで秋田をより多くの人に知ってもらおう、いやまづ母校の垣根を越え「プレープレーオール秋田」と、熱き若いエネルギーを共にできる感動の連日でした。詳しくはHP 秋田ふるさと応援団 検索をご覧ください。

これからもみんなで楽しく考え、行動・応援・参加したいものです。御協力を（武内42年卒）

また鎮魂の集いとして7月2日には（前（め））さ行ぐどお！新東北の集いを被災された秋工出身、釜石の佐野（細川）正文さんを偲び、チャリティイベントも行ないました。そして、一四年ぶりに夏の甲子園勝利の能代商には「なまはげ応援」も実現、郷土応援のあり方に「石も、わが秋高の全国大会出場に備え、是非、同窓のみなさん、各会場に足を運んでください。」「応援団員」になっ

秋田ふるさと応援団

二〇一〇年二月「秋高連フェスタ」で、年末・年始のスポーツ全国大会の郷土からの出場校選手を、垣根を越えて、オール秋田・へばあ！えぐどお！みんなしてえ！と応援しよう！と秋田工、花輪高、秋田商、能代工、湯沢北、雄物川高、秋田和洋女高の7校が呼びかけ「秋田ふるさと応援団」が発足しました。幹事・事務局校の一員としてわが秋高

も参加。この一年、首都圏のみならず、関西の全国大会まで秋田をより多くの人に知ってもらおう、いやまづ母校の垣根を越え「プレープレーオール秋田」と、熱き若いエネルギーを共にできる感動の連日でした。詳しくはHP 秋田ふるさと応援団 検索をご覧ください。



秋田本部同窓会事務局日記

某月某日（事務局長日記）

- 9.55 広報委員長から印刷所との打合せは明後日に変更。
- 10.05 年次代表S氏から来月同窓会館で打合せしたいと。
- 10.20 年次代表F氏が先日同窓会館を利用し、封筒詰めした年次郵便物の支払に。
- 10.40 月に何回かフツツと立ち寄り読書家のT君が来る。今日も洋の東西を問わず諸問題に触れては悲憤慷慨している。原稿はかきまわす内容を含むが、これでよいとのこと。ジェントリーなT君はTPOを考えればその場ではよかったらうが、広報のようなパブリックなもので公表はもう少し控えるべきではとの意見。私も冗談交じりに広報に倫理委員会を設けなくては、偽善と偽った格好つけを厭うK氏は、嘗てタイトルを修正された鬱憤もあり断固譲らぬ姿勢。そうこうしている時、顧問のH先生が交際先に、運営委員会への出欠のお返事と、私への個人的な依頼をなさってお帰りに。ちなみに、件のK氏はさすが秋高卒、翌日修正原稿をお持ちになる。いつもと変わらず、しばし気を吐いてお帰りに。
- 13.40 旧職員で常任理事のS氏が見え、広報の原稿を書くための資料のバ、依頼に見える。校長との交際もあるので、しばし校長室へ談話する。
- 14.05 事務局に帰る。S21年次代表のS様から電話が。内容は9月28日に行われる昭和21年秋田中学4年修了者のため卒業式について、報道機関への対応や後の会の確認。
- 15.10 明後日行われる会館でのホームページ委員会のお弁当を14人分注文。
- 17.00 一旦帰宅し、しばし休んでから再び会館へ行く。
- 18.30 今日の名簿委員会。17名の方々が。委員会では会長、委員長のご挨拶の後、委員も増えたので自己紹介。案件を小一時間ほど話し合っ、20:00解散する。
- 夜の会議はともかく、日はだいたいこのような毎日。それに電話やメール・お手紙での問合せ、学校との連絡調整、会計伝票の決済等、細々としたことの連続上に日常があり、私の能力では結構目一杯で満杯状態とも言える。

幹事長だより

今年の総会（平成23年6月4日）で幹事長になりました、47卒の鎌田進です。前幹事長の二木猛氏（現副会長）のものと副幹事長をしていました。副幹事長の時は二木さんの指示に従ってればよかったのですが今度は自分が考えて行動しなければならぬ立場になり幹事長の大変さが解りました。

秋田高校東京同窓会の主な行事は年二回、1月末ごろの「学生との交流会」及び「賀詞交歓会」と6月上旬の「総会」です。そして会報誌「天上はるかに」の年二回の発行があります。この行事を成功させるために幹事10、15名が集まり（奇数月の第二金曜日）皆で知恵を出し合っがらばっています。時間のある方はぜひ出席頂きたいと思ひます。私は幹事会の後の懇親会が楽しみで毎回出席しているようなものです。

現在東京同窓会に登録されている会員数は二千二百名ほどです。その方々に年二回会報誌を配布して、その中で会費三千円を振り込んで頂ける会員は二百名、二十五名です。これではなかなか予算が厳しいものがあります。また、同窓会という若い人が少なく年輩の人が多いというイメージが付きます。そのイメージを払拭するためにも若い人をどうやって同窓会に出席してもらおうかと皆で考えています。

独立独立歩で我が道を行くという考え方の多い秋高生の気質を理解しながらも、少しでも多くの秋高OB・OGの方々に集（つど）って頂ける、秋田高校東京同窓会にしたいと思ひ奮闘してまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。